

庄瀬小C・S通信

第2回学校運営協議会（白南中学区合同）が開かれました

地域と共にある学校
学校と共にある地域
目標の共有から実現への協働
CS事務員 細河 正行

- 1 子どもたちの声<15分>
- 2 子どもと未来を語る会④振り返り<15分>
- 3 グループ協議<30分>
- 4 協議結果の共有<10分>



「自ら考え、自ら行動する子ども」を目指し

- 1 期日 令和2年8月3日（月）
- 2 時間 15時15分～16時45分
- 3 場所 白根学習館研修室 R1 R2
- 4 次第
 - (1) 開会のあいさつ（会長）
 - (2) 幹事校校長あいさつ 白南中学校長
 - (3) 4校学校運営協議会委員の紹介
・各学校運営協議会会長から
（新飯田→茨曾根→庄瀬→白南）
 - (4) 報告
・各学校運営協議会報告（各校校長）
 - (5) 協議
 - ①「子どもと未来を語る会④」報告
 - ②グループ協議の進め方
 - ③グループ協議
 - ④グループ発表
 - (6) 閉会のあいさつ（副会長）

当協議会からは中丸会長ほか11名の委員が出席され、新飯田小、茨曾根小、白南中委員の方々と協議を深められました。



「思いは一つ、一緒に考えていきましょう」

学校・地域総がかりで何ができるか

「子どもと未来を語る会」の成果を受け

次の8点を参考に「協働」のアイデアを探りました。

- ①4校地域教育コーディネーターの連携（交流促進）
- ②PTA活動の活性化（顔と名前が分かる関係に）
- ③生活科・総合的な学習の時間の充実（地域に愛着と誇りを）（歴史・文化、福祉、防災）
- ④地域活動・行事に子どもたちの出番を（企画から後始末まで）（運動会、祭り、防災訓練、清掃、バレーボール大会など）
- ⑤「地域福祉アクションプラン」との連動 ※今年度が改訂年度

- ⑥学校外にもスポーツ活動の場を…
- ⑦ICT教育充実（リモート学習への対応）
- ⑧祖父母も気楽に立ち寄れる学校に（祖父母パワー発揮の場を）

ここで出されました「協働」へのアイデアを、

- ◆地区コミ協 ◆地区社協
 - ◆地区保健会 ◆地区自主防災会
 - ◆各種事業、行事の実行委員会など
- それぞれの地域、持ち場へ持ち帰って話し合いを進めて行くことを申し合わせました。特に今年度は、「南区地域福祉アクションプラン」の改訂年度に当たります。これから各地域でその準備会がもたれると思います。その折には、ぜひとも「自ら考え、自ら行動する子ども」を育てるという視点を加えていただけるようお願いします。